

令和3年度決算を公表

本市の財政状況を知っていただくため、令和4年9月市議会定例会で認定された令和3年度決算のうち、市政運営の基本的な経費を計上する一般会計の状況を中心にお知らせします。

財政課 ☎443-1117

○一般会計

令和3年度の歳入総額は、263億3316万4千円、歳出総額は249億6253万2千円で、歳入歳出の差引総額は13億7063万2千円となりました。この中には令和4年度に繰り越した事業費に充てる財源3億2533万4千円が含まれています。これを差し引いた実質収支は10億4529万8千円となりました。

《歳入》

歳入のうち主な増減要因は、自主財源では、市税が新型コロナウイルス感染症の影響による減収により、前年度比3億202万2千円(4.0%)、繰入金が一般財源の増加に伴う財政調整基金繰入金等の減少により前年度比6億9002万8千円(70.0%)、繰越金が台風災害に対する復旧事業の収束により前年度比1億2130万9千円(18.9%)減少となりました。また、依存財源では、国庫支出金が、特別定額給付金事業の終了により前年度比51億3016万6千円(42.1%)、県支出金が、被災農業施設等災害復旧支援事業補助金の減少により前年度比6億9563万3千円(28.0%)減少となりました。一方で地方交付税が、消費税の増税に伴う国の地方交付税財源の増加により前年度比7億8594万9千円(20.5%)、地方消費税交付金が、前年度比1億1679万1千円(8.1%)、地方特例交付金が、新たに創設された新型コロナウイルス感染症対策減収補填特別交付金の影響により前年度比1億277万円(196.3%)増加となりました。全体としては自主財源・依存財源ともに大きく減少し、中でも特別定額給付金事業の終了の影響が大きく、歳入総額は、前年度比58億5643万2千円(18.2%)の減少となりました。

なお、歳入全体に占める自主財源の割合は34.1%、依存財源の割合は65.9%となりました。

《歳出》

歳出のうち主な増減要因は、総務費が、特別定額給付金事業の終了により前年度比69億6530万円(78.4%)、農林水産業費が、台風被災農業施設等の復旧支援事業の収束により前年度比6億9659万1千円(57.6%)の減少となりました。また、民生費が、子育て世帯への臨時特別給付金や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の影響により前年度比13億7024万円(13.4%)、衛生費が、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種事業の影響により前年度比7億5996万8千円(34.6%)、土木費が、交通安全対策事業等の影響により前年度比2億6909万4千円(16.2%)の増加となりました。

全体としては特別定額給付金事業終了の影響が大きく、歳出総額は、前年度比60億1568万6千円(19.4%)の減少となりました。

○特別会計

特別会計とは、国民健康保険や介護保険などの特定の事業を行うための会計と、水道や下水道事業など法律により独立採算を原則とする会計をいいます。

特別会計における決算の状況は、右表のとおりです。

特別会計の歳出決算額など

| | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 国民健康保険 うち保険給付費 | 87億6889万8千円 61億7149万1千円 |
| 後期高齢者医療保険 うち広域連合納付金 | 7億2123万8千円 7億1143万8千円 |
| 介護保険 うち保険給付費 | 49億2081万7千円 45億854万2千円 |
| 下水道事業 水洗化人口 | 11億9004万6千円 17,857人 |
| 水道事業 給水戸数 給水人口 | 12億9279万4千円 15,210戸 35,987人 |

○基金残高の状況

基金には、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てるものと、特定の目的のために定額の資金を運用するものがあります。

主な基金の令和3年度末の残高状況は、右表のとおりです。

主な基金の残高状況

| | |
|------------------------------|-------------|
| 一般会計財政調整基金 | 21億8041万3千円 |
| 減債基金 | 1億2253万6千円 |
| 青少年育成基金 | 998万2千円 |
| 地域振興基金 | 199万1千円 |
| 地域福祉基金 | 2301万円 |
| 落花生の郷やちまた応援 寄附金によるまちづくり基金 | 1億5669万4千円 |
| 文化会館建設基金 | 244万9千円 |
| 野球場建設基金 | 307万2千円 |
| 公共施設等整備基金 | 1億1400万円 |
| 森林環境整備基金 | 1324万2千円 |

○都市計画税の用途

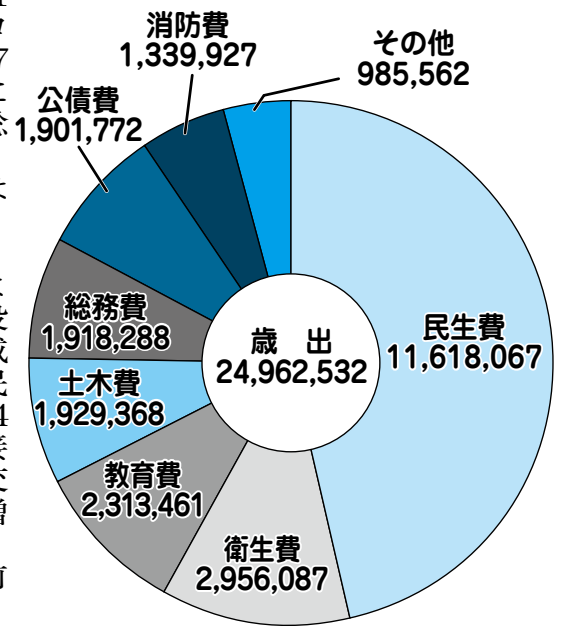
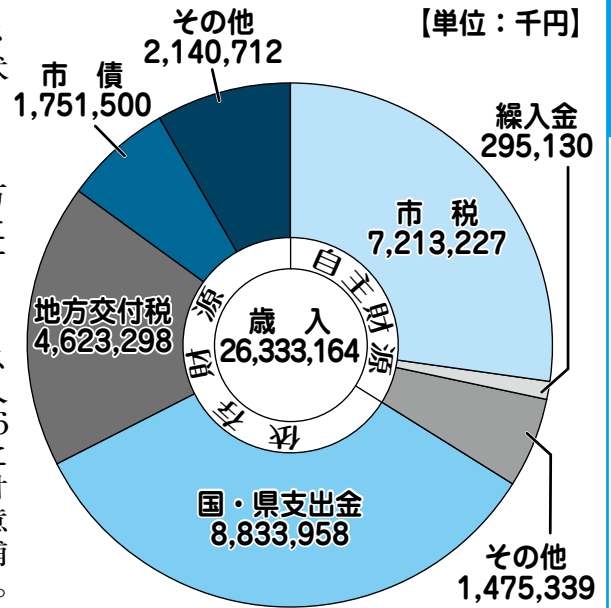
都市計画税は、地方税法第702条の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業や、土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する費用に充てています。

令和3年度の都市計画税の用途は右表のとおりです。

都市計画税の用途状況

| 事業名 | 事業費 | 都市計画税 充当額 |
|----------------------------|------------|--------------|
| 土地区画 整理事業 (市債の償還費など) | 6634万4千円 | 1753万7千円 |
| 街路事業 | 6210万9千円 | 1641万8千円 |
| 下水道事業 (下水道事業 会計繰出金) | 3億2525万9千円 | 8597万7千円 |
| 合計 | 4億5371万2千円 | 1億1993万2千円 |

一般会計の決算額



○地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途

平成26年4月より消費税の税率が5%から8%へ令和元年10月より8%から10%へ引上げられました。この引上げられた消費税は社会保障財源化分といい、介護や子育て、医療、年金などの社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の財源として使用されています。

令和3年度の地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途は、下表のとおりです。

地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途状況

| 事業名 | 事業費 | 地方消費税交付金 (社会保障財源化分) 充当額 |
|----------------------|-------------|-------------------------------|
| 障害福祉費 | 20億4293万6千円 | 1億2982万1千円 |
| 老人福祉費 | 7696万7千円 | 1515万5千円 |
| 介護保険費 | 192万5千円 | 40万6千円 |
| 児童福祉費 | 1471万8千円 | 162万1千円 |
| 児童措置費 | 8億2076万4千円 | 2808万2千円 |
| 母子福祉事業費 | 3億5786万4千円 | 4883万円 |
| 児童福祉施設費 | 9740万2千円 | 1357万4千円 |
| 保育園費 | 12億7540万5千円 | 1億7337万7千円 |
| 生活保護扶助費 | 19億4560万2千円 | 9405万2千円 |
| 国民健康保険 特別会計繰出金 | 5億4703万8千円 | 3906万4千円 |
| 介護保険 特別会計繰出金 | 7億2842万2千円 | 1億4214万4千円 |
| 後期高齢者医療保険 特別会計繰出金 | 1億5683万7千円 | 915万9千円 |
| 後期高齢者 医療事業費 | 5億9106万8千円 | 1億2464万8千円 |
| 国民年金費 | 24万3千円 | 1万円 |
| 予防費 | 1億2312万7千円 | 2596万5千円 |
| 母子保健費 | 1億8525万9千円 | 2399万3千円 |
| 健康増進費 | 7211万1千円 | 1472万3千円 |
| 合計 | 90億3768万9千円 | 8億8462万4千円 |

記号の見方
日時
会場
内容
対象
定員
費用
申込み
締め切り
持ち物
お問い合わせ

444・0815